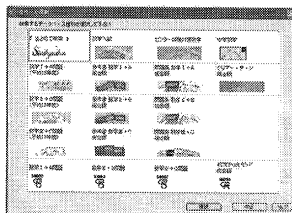


Studyaid DB information vol.29

データベース検索 効率アップのすゝめ

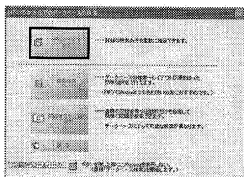
Studyaid D.B.をご愛用いただき、ありがとうございます。
今春発売となる商品では、新たなラインナップの登場やこれまでなかった書籍データの追加により、ますますデータの充実度が増していきます。
一方で、検索対象となる問題数が増えると欲しい問題がなかなか見つからないというご意見もあるようです。
そこで、今回は検索タイプごとの比較を通じて、欲しい問題をいかに効率良く検索するかをご紹介します。
普段、決まった流れでしかプリントを作成しないという方が多いのではないのでしょうか。
この機会に、検索の方法を見直してみてください。
新たなStudyaid D.B.に出会えるかもしれません。

右のように多くの商品がインストールされた状態で、「検索結果一覧に出た問題の数」を比較

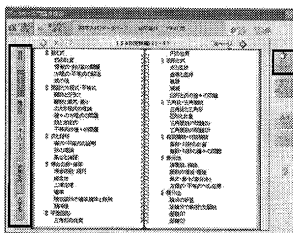


● 一般的なデータベース検索の流れ

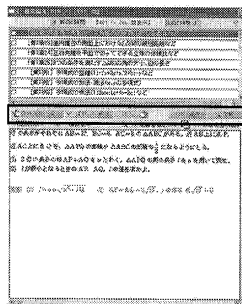
普段使い慣れていない方のために、もっとも基本的な検索の流れを確認します。



① データベース検索



② テーマや難易度などの設定
(データベース問題の検索画面)



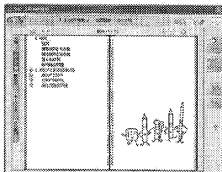
③ プレビューを見ながら
問題選択

④ 検索結果が多いときは、データベース問題の検索画面に戻って「キーワード」などで絞り込みを行う

あるテーマでプリントを作成するとき、検索結果はどれぐらい変わってくるでしょうか。
「漸化式と数学的帰納法」を例にして実際に推移を見てみましょう。

総問題数 **63772** 問 (問題数は、ご使用のStudyaid D.B. 環境によって異なります)

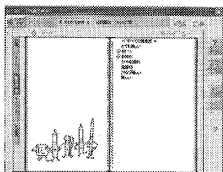
分類・テーマを指定



テーマ3つ
で
833 問

データ量が多いので、さらに絞り込む必要があります。

難易度の条件を追加



易しい+標準的
標準的のみ
で
347 問 **287** 問

難易度を条件に加えましたが、まだ数は絞り込んでいません。

さらに文字列で絞り込む

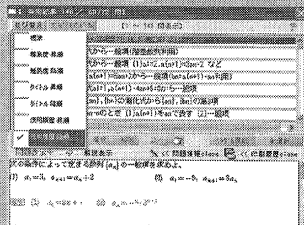


タイトル
+問題文
+解説文
で
41 問

タイトルのみ
で
17 問

「等差数列」で文字列検索してみました。これなら全問題をチェックできそうです。

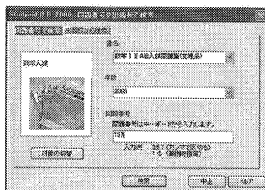
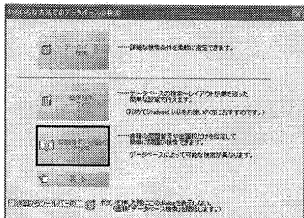
内容を検討しやすくするには、「並び替え」も有効です。



例えば、「使用履歴」で並び替えをすると、プリント保存、印刷した日付順に並びます。使ったことのある問題を選きたい場合に便利です。
他にも、「難易度」や「タイトル」でも並び替えができます。

※ 検索結果で「前の〇〇問」「次の〇〇問」が表示されているときは「並び替え」できません。
表示がなくなるまで絞り込むとできるようになります。

★ 今使っている書籍のこの問題が欲しい、という場合



書名と問題番号がわかっている場合、問題番号から検索をすることでダイレクトにその問題を探せます。

1 問

それぞれの絞り込み方法の特徴はおわかりいただけたでしょうか。状況に応じた検索方法を用いれば検索効率もアップするはずです。Studyaid D.B. のさらなるご活用をお願いいたします。

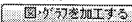
Studyaid DB を使いこなす

Studyaid D.B. はあるけれども使ったことがない。使っているけれども詳しくは知らない。そういう方のために、基本的な操作や便利な使い方などをご紹介します。今回は、図形を扱うときの基本的な手順をご説明します。

第9回 図形を加工する(1)

まず、加工したい図形が含まれる問題領域を編集できる状態にしておいてください。

「図形編集モード」

 のボタンを左クリックして、図形を加工できる状態にします。

「図形の選択」

次に、加工したい図形を選択します。

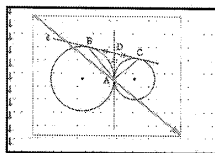
〈1つの図形を扱う場合〉

図形の上で左クリックすると、周囲がピンク色の枠で囲まれて選択状態になります。

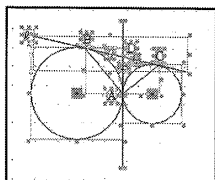
意図しない図形が選択されたときは、再度その場で、もしくは少し位置を変えて左クリックをしてください。

〈複数の図形を同時に扱う場合〉

最初の図形を選択した後、Shift キーを押しながら次の図形を左クリックして追加選択します。または、選択したい図形すべてが含まれるようにマウスをドラッグすることでも複数の図形を選択状態にすることができます。



図形全体を囲むようにマウスをドラッグ




複数の図形が選択された状態

「図形の移動」

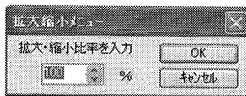
選択状態になっている図形をドラッグすると、図形を移動させることができます。

また、矢印キーを使って位置を微調整することができます。このとき、Shift キーを押しながら矢印キーを押すと、移動距離が長くなります。

「図形を拡大・縮小する」

図形の大きさを変えたいときは、 のボタンを左クリックします。

数値を直接入力するか、▲▼をクリックして倍率を決めてください。



注意! 拡大後の図形が作成領域からはみ出るような拡大はできません。予め領域を広げておいてください。

図形編集のすべての機能は、右クリックして表示されるメニューの中にあります。

